～～*～

て、約500年間隔で巨大津波が発生していたことを解明してきました。

2. 津波堆積物について

海岸平野では、海岸に沿って地形的にやや高い砂丘が発達し、その陸側は平坦な低地になっていて、自然のままの状態であれば湿原や干潟になっています。

北海道東部の太平洋側では、有名な霧多布湿原を始め、こうした環境が多く残されています。

自然の湿原では水の流れが穏やかなため、砂がほとんど堆積せず、植物遺骸（泥炭）や泥がゆっくり堆積していきます。

そこへ巨大津波が発生し、膨大な海水が海岸から砂丘を乗り越えて流れ込んでくると、その上に広範な砂の層を形成し、津波が去った後、湿原が再び元の姿に戻って、自然な泥炭や泥が堆積していきます。

こうして、砂の層が泥炭や泥層中に挟まった形で残されるのが津波堆積物です。

津波堆積物は、過去の巨大津波の痕跡として堆積したものであり、このような砂層を丹念に追跡して、その広がりや年代を明らかにすることにより、過去の津波の浸水範囲を再現することができるというわけです。

湿原では、津波以外にも大規模な洪水によって砂が運ばれる可能性があるものの、砂に含まれる珪藻化石などの分析によって、海から運ばれたものかを判別できるとしています。

3. 宝永地震について

宝永地震は、300年ほど前の1707年10月28日の14時頃、遠州灘から四国までの沖合を震源として発生した、マグニチュード（M）8.6という巨大地震です。

西南日本の陸のプレートと、南海トラフから西南日本の下に沈み込むフィリピン海プレートとの境界のずれが引き起こしました。

現存する過去の記録で最大規模の地震であり、駿河湾から四国沖まで一度に破壊したものとみられ、被害の甚大さも最大規模となりました。

宝永地震の津波も最大のものとなり、標高の高い陸地の奥まで到達したとみられます。

宝永地震から147年後の1854年には、南海トラフの東半分で安政東海地震が、その30時間後に南海トラフの西半分で安政南海地震が、それぞれM8.4と推定される巨大地震が襲いました。

それから90年後、昭和19年には東南海地震（M7.9、最大津波高９m）、さらに２年後の21年には南海地震（M8.0、最大津波高６m）が発生しました。

4. 今後について

「南海トラフ」による巨大津波は、太平洋側で広域に発生するとされ、過去の歴史記録や地層の記録によって、津波の規模や発生時期が研究されています。

過去の南海地震や東海地震について、発生年代や津波の規模が解明されているのは、西南日本の太平洋側では巨大地震の発生間隔が比較的短く、また歴史記録が豊富に残されているからです。

今回の調査研究によって、本当の津波規模を精度良く推定するための手法を改善する必要があることが明らかになりました。

巨大地震によって引き起こされる実際の津波規模は、津波堆積物から再現できる津波規模より大きいと考える必要があるそうです。

津波堆積物の調査・研究から、津波の規模を正確に推定するためには、まだ改善の余地があるようですが、重大な警告であることには違いありません。

津波堆積物は大自然が残した貴重な痕跡であり、南海トラフが宝永地震レベルの規模になるであろうことは、今後の対策、災害軽減に役立つ情報であることに間違いはないでしょう。

ぜひとも、この最新の調査研究成果を、減災・防災に役立てて欲しいものですね。

[出典]
産業技術総合研究所
https://unit.aist.go.jp/ievg/report/jishin/tohoku/tsunami_taiseki.html

次号もお楽しみに！

by Hirono

～～*～

（３）5 月の地殻変動
～～*～

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－★

◆新津波電文対応 SignalNow Lite、販売中！！
気象庁の新津波電文に対応し、津波警報・注意報も通報することができます。
「高度利用者向け緊急地震速報(予報)」を利用した通報システムです。
http://www.estrat.co.jp/snlite.html

・～・・～・～・～・～・～・～・～・発行元・～・～・～・～・～～・～・～・～・

ストラテジー株式会社
〒182-0023　東京都調布市染地 2-14-50
SignalNow シリーズの開発・配信事業を行っています。
緊急地震速報　地震動の予報業務の許可事業者　許可第 198 号
http://www.estrat.co.jp/

・～・・～・～・～・～・～・～・～・編　集・～・～・～・～・～～・～・～・～・

株式会社小林洋行コミュニケーションズ　SignalNow デスク
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-15-7
https://kobayashiyoko-com.jp/sn/

――――――――――――――――――――――― Copyright 2021 Strategy Corporation.